広報
わかさ
Public-relations Wakasa
12
2012
No. 92

「年末に近づくと何かと忙しいね。
でも火事は絶対にアカンで！
ウチらからのお願いや」

（総合避難訓練　三宅保育所）

若狭町上中地域防災拠点施設

若狭消防署上中分署

新庁舎完成

ごあいさつ

若狭町長　森下　裕

このたび、長年の念願でありました若狭消防署上中分署新庁舎がめでたく完成いたしました。

庁舎の完成にあたり、地域住民の皆様をはじめ、関係機関の皆様のご支援とご協力を賜りましたこと、深く御礼申し上げます。

このたび完成しました新庁舎は、安全・安心のまちづくりの一環として整備させていただいたもので、防災拠点としてふさわしい庁舎となっております。特に、建物の耐震強度につきましては、最高レベルの強度を有し、大規模地震などの災害時の現地対策本部や緊急物資の受け渡し場所として活用できます。

さらには、防災倉庫をはじめ、消防団の特別機動分団の車庫や消防団詰所も併設しており、各防災機関との連絡拠点としても期待できます。

このように、上中地域における消防防災活動の拠点施設となるもので、今後とも地域住民の皆様に安全・安心を提供し、消防や防災に関する機能向上に貢献するものと期待しています。

◀庁舎空撮（左側に見えるのが、旧上中分署）

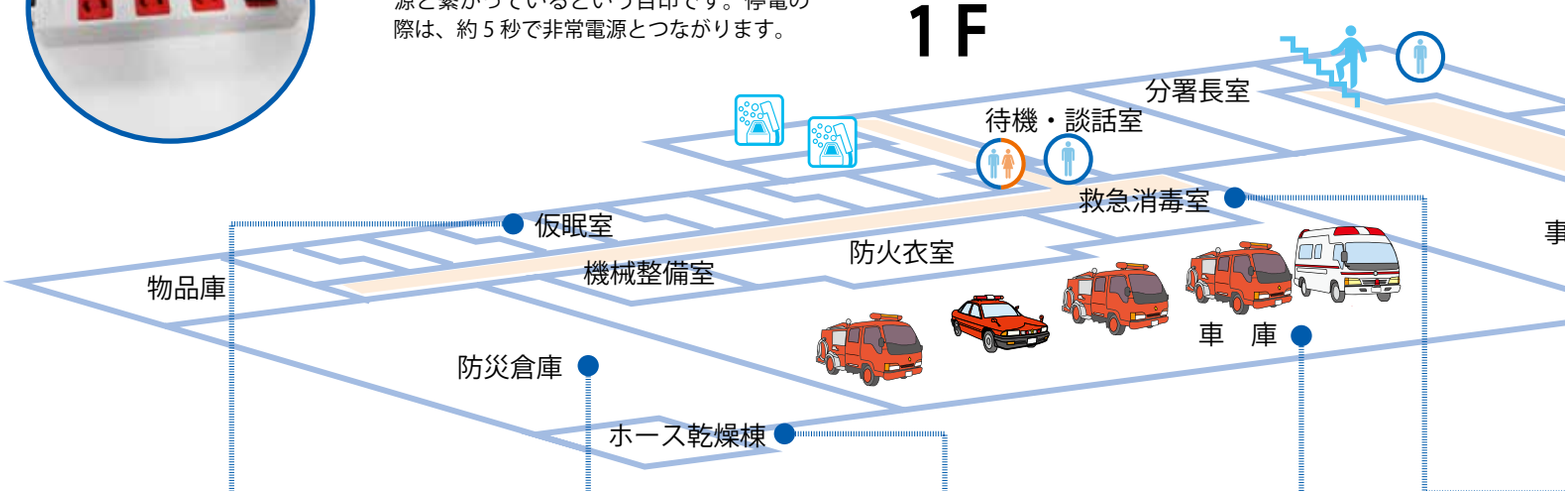
【施設概要】

■施 設 名 称：若狭町上中地域防災拠点施設
　　若狭消防署上中分署
■施 設 住 所：若狭町上吉田第 5 号 31 番地 2
■事　業　名：若狭町地域防災拠点施設整備事業
■事　業　費：3 億 9,000 万円
■敷 地 面 積：5,306.95㎡
■建物の構造：鉄筋コンクリート造　一部 2 階建て
■建 築 面 積：926.97㎡
■のべ床面積：1,205.29㎡
　　1 階部　915.59㎡
　　2 階部　289.70㎡

●問い合わせ
若狭消防署上中分署　TEL　62-0119
環境安全課　TEL　45-9126

謎の赤いコンセント・・・

A：消防署内にある赤いコンセントは、非常電源と繋がっているという目印です。停電の際は、約 5 秒で非常電源とつながります。



仮眠室

夜間は交代で仮眠をとります。ゆっくり体を休めることができる個室タイプで、出動指令と同時に部屋の照明がつきます。

防災倉庫

いざという時に備えて、防災用品などが備蓄されています。床下には、容量約 40 t の防火水槽が備えられています。

ホース乾燥棟

消火ホースを乾燥させる場所です。電動で吊り上げることができ、同時に 20 本のホースを乾燥させることができます。

車　庫

消防車や救急車用の車庫です。最大 6 台を配置させることができ、うち 1 台は特別機動分団の車両を配置しています。

地域住民に愛される消防署を目指して

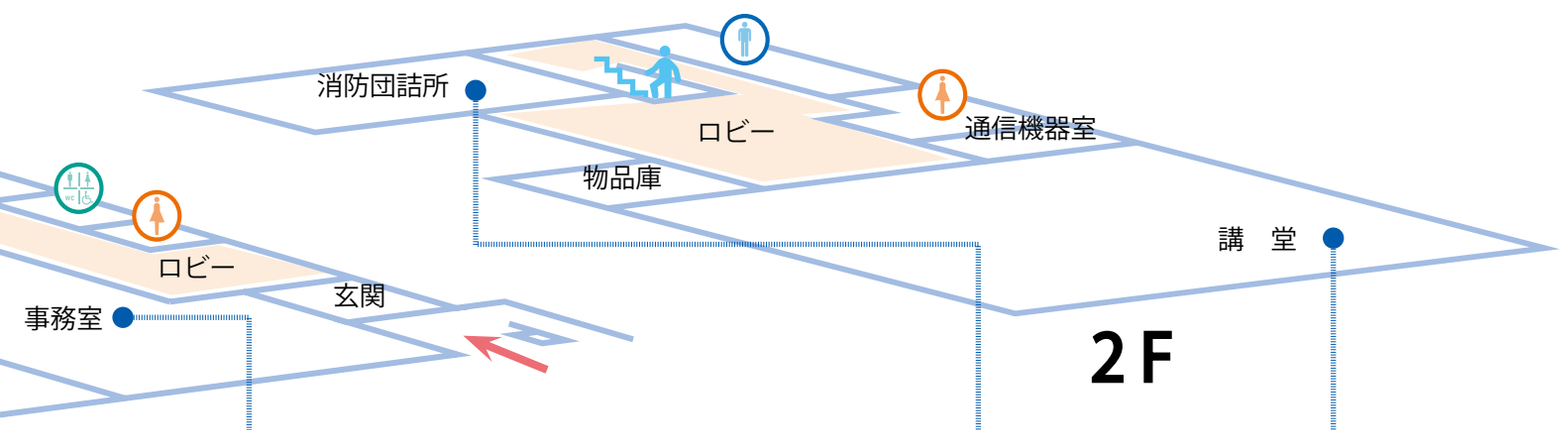
ひと昔前までは、「消防職員＝男性職員」のイメージもありましたが、近年、女性の消防職員も増えてきています。若狭消防署には２人の女性職員が配属されており、今後、当分署に配置されることも考えられます。そのため新庁舎を整備するにあたって、個室の仮眠室や専用トイレなどの設置を要望させていただきました。

上中分署が位置する場所は、非常に良い場所です。上中地域のみならず、嶺南地域のほぼ中央に位置していることから、いざという場合にはどの地域へも動きやすいのが利点です。そのため嶺南地域の防災拠点としての活躍も期待できます。

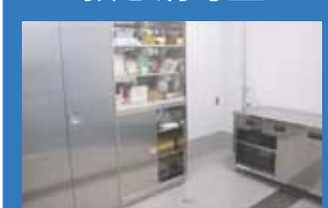
もちろん災害は、無いことが一番望ましいものですが、いざという場合に備えることも必要です。今後、地域の皆さんが、この新しくなった消防庁舎で消火訓練や防災に関する研修などを行っていただき、防災に対する関心を持っていただければ幸いです。

わたしたち消防署の職員は、地域の皆さんと協力し合える立場でありたいと思っています。そのためにも、地域に愛される消防署になれるよう日頃からの消防・防災活動に取り組んでいきます。

若狭消防署上中分署
分署長　松宮　守生 さん



救急消毒室



救急活動で使用した救急資機材の消毒や補充を行う部屋です。丁寧に消毒し、二次感染を防ぐようにしています。

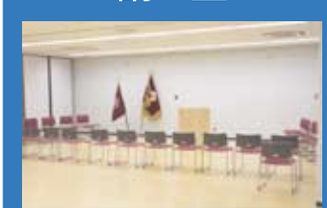
事務室

隊員の机の位置は決まっていません。事案ごとの連絡が取りやすいように、フリースタイルの配置となっています。

消防団詰所

普段は消防団の会議などを行う部屋です。緊急時には、各消防分団からの情報を集約する消防団の本部となります。

講　堂



消防行事や講習会などを行う部屋です。約 100 人の収容が可能で、内容によりパーテーションで仕切ることもできます。

財政事情を公表します

平成24年度 上半期

若狭町では、毎年12月に「財政事情」を公表しています。今回は、9月30日までの収支状況をお知らせします。

※予算は9月補正後の金額です。

■一般会計

歳　出	予算額	支出額	支出率
議会費	1億1,769万円	6,187万円	52.6%
総務費	15億8,320万円	5億3,634万円	33.9%
民生費	22億8,873万円	7億4,628万円	32.6%
衛生費	10億5,467万円	3億9,562万円	37.5%
労働費	5,915万円	2,276万円	38.5%
農林水産業費	9億3,750万円	1億7,346万円	18.5%
商工費	1億9,217万円	8,026万円	41.8%
土木費	8億3,179万円	6,499万円	7.8%
消防費	6億4,611万円	2億6,905万円	41.6%
教育費	8億7,644万円	3億3,862万円	38.6%
公債費	13億2,354万円	2億5,640万円	19.4%
予備費	300万円	0万円	0.0%
合　計	99億1,403万円	29億4,569万円	29.7%

歳　入	予算額	収入額	収入率
町税	18億3,570万円	9億5,624万円	52.1%
地方譲与税	1億2,400万円	3,936万円	31.7%
利子割交付金	590万円	199万円	33.9%
配当割交付金	190万円	117万円	61.6%
株式等譲渡所得割交付金	80万円	0万円	0.0%
地方消費税交付金	1億3,700万円	7,884万円	57.6%
ゴルフ場利用税交付金	2,278万円	827万円	36.3%
自動車取得税交付金	3,115万円	1,491万円	47.9%
地方特例交付金	500万円	559万円	112.0%
地方交付税	40億4,100万円	27億8,154万円	68.8%
交通安全対策特別交付金	180万円	129万円	71.7%
分担金及び負担金	1億5,611万円	3,839万円	24.6%
使用料及び手数料	8,640万円	3,613万円	41.8%
国庫支出金	4億7,464万円	1億8,833万円	39.7%
県支出金	12億1,866万円	5,015万円	4.1%
財産収入	6,673万円	3,329万円	49.9%
寄付金	282万円	98万円	35.1%
繰入金	3億2,417万円	0万円	0.0%
繰越金	4億2,646万円	4億2,646万円	100.0%
諸収入	2億5,556万円	6,219万円	24.3%
町債	6億9,540万円	0万円	0.0%
合　計	99億1,403万円	47億2,520万円	47.7%

■特別会計収支状況

会計名	予算額	収入額	支出額
国民健康保険	18億1,026万円	5億9,128万円	8億49万円
後期高齢者医療	1億7,022万円	5,821万円	5,835万円
直営診療所	8,220万円	955万円	2,824万円
介護保険	15億3,705万円	5億8,043万円	6億4,859万円
簡易水道事業	2億3,408万円	5,405万円	4,462万円
農業者労働災害共済事業	193万円	170万円	55万円
農業集落排水処理事業	4億4,882万円	6,565万円	1億7,780万円
漁業集落排水処理事業	3,675万円	2万円	1,571万円
公共下水道事業	5億9,703万円	5,228万円	2億4,484万円
町営住宅等	1億4,617万円	4,157万円	4,139万円
土地開発事業	333万円	88万円	33万円

■企業会計収支状況

水道事業

区　分		予算額	執行額
収益的	事業収益	1億4,689万円	4,905万円
	事業費用	1億4,689万円	3,468万円
資本的	資本的収入	4,131万円	159万円
	資本的支出	1億5,894万円	2,978万円

工業用水道事業

区　分		予算額	執行額
収益的	事業収益	3,107万円	1,274万円
	事業費用	3,107万円	537万円
資本的	資本的収入	1,278万円	0万円
	資本的支出	1,645万円	0万円

上中病院事業

区　分		予算額	執行額
収益的	事業収益	7億2,905万円	2億6,014万円
	事業費用	7億2,905万円	3億1,953万円
資本的	資本的収入	262万円	0万円
	資本的支出	2,855万円	1,089万円

■町債の現在高

会計		現在高
一般会計		124億6,860万円
特別会計	介護保険	2億9,966万円
	簡易水道事業	4億410万円
	農業集落排水処理事業	23億5,407万円
	漁業集落排水処理事業	1億1,034万円
	公共下水道事業	50億8,098万円
	町営住宅等	2億7,216万円
企業	水道事業	9億9,270万円
	病院事業	2億6,698万円

■町の財産

財産	所　有
土地	826,022㎡
建物	144,934㎡
庁用自動車	84台

※広報では、万円単位で表示しているため端数が一致しない場合があります。
（各会計とも万円未満切り捨て）

●問い合わせ
総務課　TEL45-9109
会計課　TEL45-9100

職員給与を公表します

■人件費

平成 23 年度普通会計決算額（人口：平成 24 年 4 月 1 日）

区　分	数　値
住民基本台帳人口	16, 179 人
歳出額（A）	108 億 2, 315 万円
人件費（B）	17 億 9, 213 万円
人件費比率（B/A）	16. 6%

■職員給与

平成 24 年度普通会計当初予算額

区　分	予算額
給　料	8 億 2, 659 万円
職員手当	4 億 657 万円
合　計	12 億 3, 316 万円

普通会計とは、一般会計に農業者労働災害共済事業特別会計、町営住宅等特別会計を加えたものです。

■職員数

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

区　分	人　数
課長級	16 人
課長補佐級	46 人
主査級	65 人
主事級	50 人
技能労務級	41 人
医療職	46 人
保育士	35 人
合計	299 人

■部門別人数

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

部　門	人　数
議　会	2 人
総　務	46 人
税　務	8 人
民　生	62 人
衛　生	15 人
農林水産	12 人
商　工	13 人
土　木	14 人
教　育	55 人
病院・診療所	52 人
水　道	5 人
下水道	4 人
その他	11 人
合計	299 人

■特別職

（平成 24 年 4 月 1 日現在の給料・報酬月額と平成 23 年度の期末手当の支給割合）

	給料・報酬月額	期末手当
町　長	850, 000 円	
副町長	670, 000 円	年間 2. 95 か月
教育長	560, 000 円	
議　長	300, 000 円	
副議長	245, 000 円	年間 2. 8　か月
議　員	235, 000 円	

■初任給

（一般行政職）

区　分	金　額
大学卒	161, 600 円
高校卒	140, 100 円

■平均給料と年齢

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

	平均給料額	平均年齢
一般行政職	305, 700 円	42 歳 3 か月
技能労務職員	266, 700 円	48 歳 9 か月

■経験年数・学歴別平均給料

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

経験年数	大学卒	高校卒
10 ～ 15 年	253, 200 円	249, 600 円
15 ～ 20 年	293, 500 円	258, 600 円
20 ～ 25 年	348, 300 円	301, 400 円

■期末・勤勉手当

（平成 23 年度の支給割合）

区　分	6 月	12 月
期末手当	1. 225 か月	1. 375 か月
勤勉手当	0. 675 か月	0. 675 か月

■退職手当

（平成 24 年度の支給割合）

区　分	勤続 20 年	勤続 30 年	最高限度額
自己都合	23. 5　か月	41. 5 か月	59. 28 か月
勧奨・定年	30. 55 か月	50. 7 か月	59. 28 か月

■職員手当

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

区　分	内　容
扶養手当	配偶者　　13, 000 円、 配偶者以外　6, 500 円
住居手当	家賃 12, 000 円を超える借家の場合、27, 000 円を限度に家賃に応じて支給
通勤手当	通勤距離 2km 以上で自家用車など使用の場合、2, 000 円～ 24, 500 円の範囲内で、距離に応じて支給。交通機関等を利用の場合、その運賃を支給
時間外勤務手当	通常の勤務時間を超過して勤務したときに支給。平成 23 年度普通会計の支給総額 3, 194 万円、職員 1 人あたりの平均支給額 13 万 8, 302 円

※公表金額は、税や各種保険料を引く前の金額で、いわゆる手取り額ではありません。

●問い合わせ　総務課　TEL45-9109